

☺ 通園申し込み方法 (案内)

にこにこはうすを利用するには、申請者（利用希望児）の基本状況によるサービス等利用計画をもとに、市町の担当窓口で受給者証の申請手続きを行い、受給者証の発行をもって利用可能となります。

☺ 担当窓口

志布志市役所	福祉課	TEL: 474-1111
志布志支所	福祉課	TEL: 472-1111
松山支所	福祉課	TEL: 487-2111
大崎町役場	保健福祉課	TEL: 476-1111



☺ 利用料金

- ・給食費（月額 1,000円もしくは 500円）、おやつ費（月額 300円）
- ・負担金（志布志市・大崎町は利用者負担金の助成があります）
- ・その他、活動にかかる施設利用料など。
- ・月の最終療育日に印鑑を持ってきてください。（事務手続きのため）



にこにこはうす

鹿児島県志布志市志布志町帖 6571 番地 9
天神地域ふれあいセンター内
TEL 099-473-3775 / FAX 099-478-0220

詳しくはホームページをチェック！



<http://ai1000.info>

ご意見・ご要望を受け付けています

気づいたこと、ご意見・ご要望などは、ご遠慮なくお伝えください。より良い支援を進めていくためには、保護者と園が何でも話し合えることがとても重要だと思っております。お気づきのこと、改善してほしいことがございましたら、何なりとお申しつけください。私どもは、可能なかぎり保護者の皆様のご要望にお応えしたく最大の努力をはらっていくつもりです。



入園のご案内

志布志療育センター
にこにこはうす

にこにこはうす



にこにこはうすは地域に根差し、全ての子どもが健やかに育ち、幸々に生活できる地域づくりを目指しており、心身の発達に支援を必要とする子ども、その保護者が通園して、「自己肯定感」を育むための児童発達支援事業所です。

「安心感」や「信頼関係」を大切にしながら子ども自身が「やってみたい!」と思えるようなあそびや活動をみんなで共有する経験の積み重ねを通し、身の回りのことや、運動、ことば、社会性など全体の発達を促すことを、大きな目的としています。発達の過程を歩むお手伝いを「療育」を通して行います。

療育とは一人ひとりを大切に、子ども自身が楽しいと思える体験によって「本物の生きる力」を獲得していくことにあります。その為に、療育にはそれぞれの子どもたちに応じた「あそび」や、人との関係性を構築できるような取り組みがあります。子ども自身が輝き、人と人との繋がりをもちながら生きる喜びを感じていけることが目標です。



めざすもの

1. 健康で病気に負けない身体をもった子ども
2. 基本的な生活習慣を身につけ、主体的に生活する子ども
3. 気持ちを力いっぱい表現する子ども
4. 仲間を大切に、仲間と共に生きる子ども



療育内容

1. 健康づくり

医療的配慮の必要な子どもに対しては、その子に応じた支援を看護師や医療機関と連携しあう。

2. 基本的な生活習慣の形成

毎日の繰り返しの中で、食事・排泄・着脱を含めた生活リズムの確立。

3. あそび

子どもの発達状況や障がいを考慮し、適切な素材・道具や遊具を取り入れ、あそびを展開する。

4. 専門家による療育指導

それぞれの専門的分野を基本とした立場からの指導を受け、ケース検討しながら連携し療育をすすめる。

- 療育実践指導・保護者への援助 ○発達相談 ○理学療法
○作業療法 ○言語聴覚療法 ○口腔衛生・摂食指導

5. 保育園・幼稚園との連携

関係機関連絡会（前後期）、個別支援会議（必要に応じて）の実施。

6. 就学支援

学校訪問（見学会）、公開療育、個別支援会議の実施。

7. 保護者との取り組み

- ①親の会の活動 ②学習会 ③家庭訪問 ④各種行事の共同運営
⑤個人面談

日課表

時 間	活動
9 : 30	登園 所持品片付け、自由あそび、排泄
10 : 20	おあつまり わらべうた・手あそびうた、あいさつ・呼名、水分補給
10 : 30	課題あそび 感覚素材あそび、音楽リズムあそび 描画・制作・他
11 : 15	給食準備・手洗い
11 : 30	給食 おはなしタイム
12 : 15	帰りの会・降園

■登園

登園してきたら、朝のきまりごとをすませます。その際、子どもの能動的な動きを大切にしながら必要箇所だけを援助します。

■自由あそび

自由あそびは、こころと身体を外に大きく開く時間。大好きな仲間や先生と一緒に、楽しいあそびをいっぱい共有します。

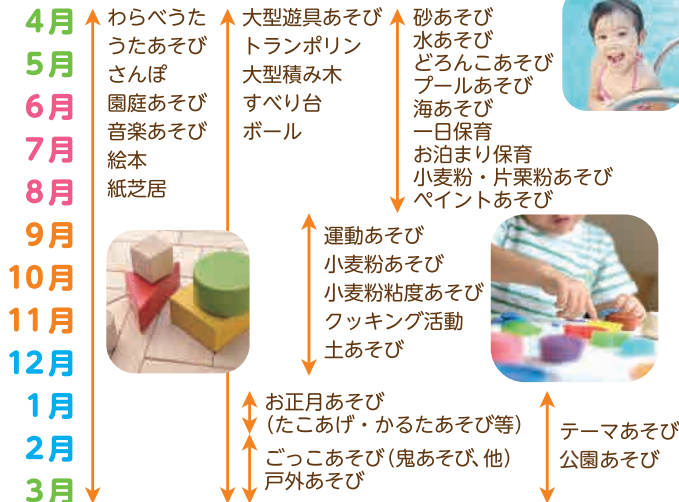
■朝のおあつまり

自由あそびの後の開放感、満足感、安定感の中でぐっと落ち着き、保育者や仲間を意識しあい、集中できる時間です。(内容)・わらべうた・手あそびうた・あいさつ・呼名

■課題あそび

自由あそびの時間に気持ちや身体を開放しきると自然に子どもたちの中に満足感や安定感が生まれます。そんな子どもたちの気持ちの落ち着きの中でぐっと集中して子どもの課題にせまるあそびを展開させながら、じっくりと展開していきます。

年間計画 ~あそび~



にこにこはうす学童療育

〈利用料金〉

- ・おやつ費(平日および土曜利用 月々 300 円)
(土曜日のみ利用 月々 100 円)
※おやつ代の請求は月の最初の登園日にお支払いください。
- ・負担金(志布志市・大崎町は利用者負担金の助成があります)
- ・その他、活動にかかる施設利用料など。

〈その他〉

- ・アレルギーの有無は必ずお知らせください。
- ・平日の療育をお休みの際は、当日の午前中まで(12:00まで)にご連絡ください。土曜日の療育をお休みの際は、9:30までにご連絡ください。
- ・月の最終療育日に印鑑を持ってきてください。(事務手続きのため)
- ・感染症等の病気の場合、登園開始には登園許可証が必要になります。
- ・やむを得ず服薬が必要な時は、与薬依頼票にご記入の上、1 回分を持参していただき(水薬も含む)、薬の袋に名前と服用時間を記入してください。記入がなければ服用されません。また、連絡ノートにも薬の服用がある事を記入ください。
- ・お便りや請求書などは連絡ノートにはさんでお渡しいたしますので、その都度ご確認をお願いします。



学童療育の日課表

時 間	平日活動
	シャチグループ(月・火曜日) イルカグループ(第1・3・5木曜日) クジラグループ(第2・4木曜日)
15 : 00	・登園
15 : 20	・着替え、排泄 ・自由あそび ・おやつ
16 : 55	・あおつまり
17 : 00	・課題活動
17 : 40	・自由あそび
18 : 00	・帰りの会、降園



時 間	土曜日・長期休暇活動
9 : 30	・登園
10 : 45	・自由あそび
10 : 50	・あおつまり
12 : 00	・課題①
13 : 00	・昼食
14 : 00	・リラックスタイム
15 : 00	・課題②
15 : 00	・おやつ
16 : 00	・自由あそび ・帰りの会、降園

